

大村高校



1年 高尾 麻紀 たかお まき

私は撮影会に参加するまで土木と耳にすると自分とは遠く離れた人たちのお仕事のように感じていたが、実際に目に見て、普段何気なく通っていた道や場所に多くの人の技術や温かさが関わっていることを知ることができた。新たな発見が多くあった素敵な現場でした！



1年 早川 美澪 はやかわ みれい

写真を通じ初めて土木を見て、こんな風に橋がつくられるんだなと思いました。そして土木で働く人達の素晴らしい技術で毎日安心して暮らしているんだと思い、感動しました。土木のおかげで今の日本があると気づいたのでもっとその魅力が伝わって欲しいなと思いました。



1年 宮園 理央 みやぞの りお

私が撮影していく驚いたのは、鉄筋が思っていたよりも使われていたことと、コンクリートを型に流して固めていたことです。小さな注意が大きな安全につながることに気づくことができました。土木を知ったことと人を撮る経験をさせてもらえて、撮影会は私にとって、とても良い経験になりました。

1年 福井 沙雪 ふくい さゆき

土木で働く方には世の中を知らないところで支えてくださり感謝しかないです！建設現場に行かせていただき、普段の生活では全く分からなければ現場に行ったことで思っていたよりも重労働であることに驚きました。これからもお仕事大変だと思いますが頑張ってください！

長崎東高校



2年 堀川 咲希子 ほりかわ さきこ

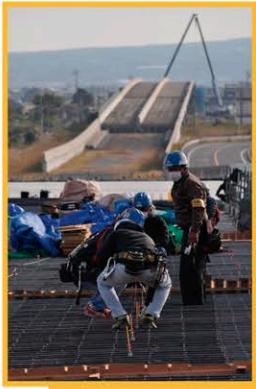
最初に思ったのは、作業員の方がとてもかっこいいということです。これまで、ダムは機械が自動でつくっているのかなと思っていたが、人が機械を操作してつくっているのをみて驚いたのと同時に、あんなに大きなものをつくる技術がすごいなと思いました。これからダムを見る際には、どうやってつくったかにも注目したいです！



1年 村山 昊太郎 むらやま こうたろう

撮影会にて、ブレイカーなどの重機を操作させて頂いた時、難しさに驚きました。今までは操作されている方を見て、動きをもっと早くできないのかなと思っていましたが、いざ乗ると全く思うように動かせず、左右のレバーを少し動かすだけでいっぱいいっぱいになってしまいました。現場で働く方の慣れた手つきでの操作はとてもかっこかったです。

諫早高校



2年 鈴木 美葉 すずき みよう

工事現場は普段行くことも撮影することもないでとても新鮮だったし、参加する機会をいただけて嬉しかったです。私が一番驚いたことは、工事のために自然な川の流れを変え、新たに川をつくっていたことです。水源は同じなのに、元の流れは綺麗で、もうひとつは水が濁っており、人間が自然に手を加えることの影響を目の当たりにしました。ありがとうございました。



2年 堀之内 優香 ほりのうち ゆうか

私は、普段工事現場の写真を撮ることがないので被写体によって写真の雰囲気を変えることで、経験値が上がった気がします。私たちは、立ち入り禁止のため工事現場を見ることができないので、あんなに大変な仕事だと知りませんでした。かっこよかったです。貴重な体験ができる良かったです。ダムが完成したら見に行きます。ありがとうございました。



アンケート回答は
コチラから



ステッカーのプレゼント

ロゴの完成を記念して、ステッカーを作成しました。今回は読者の中からアンケートに答えていただいたいの方の中から抽選で50名様にプレゼントしちゃいます。ステッカーの大きさは名刺サイズ(55mm×91mm)におさまる大きさです。雨や太陽の光に比較的強い素材でつくられており、ヘルメット、スマートフォン、自家用車などに貼り付け可能です。惜しくも抽選でゲットできなかつた方へ、ステッカーを egetできます。デミー博士を土木現場で見かけたら「デミーさん、ラブラブドボク」と勇気を出して言っていただけるとプレゼントしちゃいます。

「愛」をテーマにデザイナーにお願いして出来上がった素案を元にSNSやヒヤリングでアンケートを5回以降で実施しました。読者のみなさんが喜んでいました。そこでロゴに込めた意味を少しだけ紹介します。ロゴは、本誌の編集会議で誕生した、「いつものように」私の土木愛に溢れるトークに長崎県の担当者さんが「デミーさんのその思いを形(ロゴ)にしたらどうですか?」と提案を頂いたことがきっかけでした。

ラブ♥ラブ♥
DOVOC
のロゴが完成!